

# エンブレム選考の流れ



# 国民の参画意識を高めるために

前回の経緯も踏まえ、エンブレムの選考をより開かれたものとし、大会への国民の参画意識を高めるために、複数の採用候補作品をオープンにして広く意見を聞くことで、選考のプロセスに国民が参画する機会を設ける。

## 留意するポイント

- 人気投票により決定を委ねるものではなく、それぞれの作品についてのコメントを求め、エンブレム委員会において審査の参考にするものであること。
- 国内・国際商標手続を事前に済ませること。前回の反省を踏まえ、類似性やアンブッシュ等の精査が重要であり、この点についてはIOC・IPCと密接な連携を取ること。
- 公正な参画方法が担保され、かつ、実施自体にコストをかけすぎないこと。